

掲載日	配分機関名	事業名	対象分野	助成金額 及び 助成件数	公募期間 (締切日)	応募方法	備考
2023年05月25日	公益財団法人医療科学研究所	2023年度(第33回)研究助成	<p>1.医療及び医薬品に関する経済学的調査・研究 2.医薬品等の研究開発・生産・流通・情報等に関する調査・研究 3.医療とその関連諸科学の学際的調査・研究 4.指定課題研究(基盤的研究(実験系)は含まない)</p> <p>テーマ1.「地球環境に配慮した保険医療に関する研究」 テーマ2.「医療と介護の連携」 (介護と医療についての学生教育、連携に対する研修、介護報酬における連携に対する評価(点数・単位・請求要件)とその変遷) テーマ3.「保険医療分野のデジタルトランスフォーメーション」 (DX(デジタルトランスフォーメーション)、ビッグデータベース整備と活用、データサイエンス、AI(人工知能)、シミュレーション)</p> <p>〈以下の研究は対象外とする〉 ・医師、看護師、薬剤師等の専門技術に関する事前化学的研究 ・他の助成団体から助成を受けた研究と実質的に同じ内容の研究</p>	1件あたりの助成金額50~100万円とし、指定課題研究を含む助成件数7~12件程度(助成総額700万円以内)	2023年6月30日(必着)	電子メール	
2023年05月25日	公益財団法人 お酒の科学財団	2024年度 お酒の科学財団研究助成	<p>1.一般研究領域</p> <p>(1) 臨床・精神医学領域 お酒による人の精神および脳への影響、疾病に関する発症要因の究明、当該疾患の予防・支援・看護・治療法の確立等を目的とした研究領域とする。</p> <p>(2) 臨床・内科学領域 お酒による人の内臓諸器官への影響、疾病に関する発症要因の究明、当該疾患の予防・支援・看護・治療法の確立等を目的とした研究領域とする。</p> <p>(3) 公衆衛生学領域 お酒による公衆衛生上の諸問題に関する実態調査、要因の究明、これら諸問題の予防法の確立等を目的とした研究領域とする。</p> <p>(4) 心理学領域 お酒による人の心理(欲求・情動・感覚・行動等)への影響に関する実態調査、要因の究明等を目的とした研究領域とする。</p> <p>2.特定研究領域 年度毎にお酒の健康影響に関する特定の研究領域を設定する。 2024年度は『ICTやAIを活用したお酒による健康影響の評価やお酒による諸問題の解決につながる介入に関する研究』とする。</p>	<p>研究助成金額は2年間(2024年4月から2026年3月末まで)で上限400万円です。</p> <p>各研究1件ずつ、合計5件を予定。</p>	2023年7月28日(金) 17:00(JST)厳守	メール	

2023年05月25日	公益財団法人 長寿科学振興財団	令和6年度 長生きを喜べる長寿社会実現研究支援	<p>主課題：長生きを喜べる長寿社会の実現～生きがいのある高齢者を増やす～</p> <p>キーワード</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.高齢者のQOL・生きがい・健康・活力のエンパワメント 2.弱っても安心して生き生き過ごせるまちづくり 3.認知機能が低下しても個人の尊厳を尊重した普段の生活における様々な意思決定支援 4.高齢者にやさしいテクノロジー・デジタル技術の開発・実装 <p>A:探索研究 課題解決方法のアイデアの実現性・実用化が可能かどうか検証を目的とする。</p> <p>B:実装研究 課題解決方法を実験的に実装・検証を進め、事業化の準備を目的とする。</p> <p>C:社会実装 事業を本格的に進め、持続可能な仕組みの確立を目的とする。</p> <p>D:展開 全国展開・新規事業創出につながることを目的とする。</p>	<p>A：検索研究 年間上限 1,000万円 最長2年間</p> <p>B：実装研究 年間上限 3,000万円 最長3年間</p> <p>C：社会実装 3,000万円 (助成率は総事業費の3分の1まで) 最長3年間</p> <p>D：展開 年間上限 2,000万円 (助成率は総事業費の10分に1まで) 最長2年間</p>	2023年7月3日(月)～ 2023年7月31日(月)	Googleフォーム (Googleアカウントが必須)	
2023年05月25日	公益財団法人 全国銀行学術研究振興財団	2023年度学術研究助成事業	<p>(1) 研究活動に対する助成 (研究助成)</p> <p>経済・金融およびこれらに関する法制に関わる研究。 具体的には、経済分野では、経済理論、経済統計学、経済政策、経済史、財政学、金融論およびこれらに準ずるもの。 法律分野では、民法、商法、経済法、その他金融・経済に関する法律。</p> <p>(2) 研究成果の刊行に対する助成 (刊行助成)</p> <p>経済・金融およびこれらに関する法制に関わる研究。 具体的には、経済分野では、経済理論、経済統計学、経済政策、経済史、財政学、金融論およびこれらに準ずるもの。 法律分野では、民法、商法、経済法、その他金融・経済に関する法律。</p>	<p>単独研究は1件100万円以内、共同研究は1件150万円以内。ただし、所属機関によるオーバーヘッドコスト(管理経費等)は、助成対象外とします。 なお、助成総額は2500万円程度を予定。</p> <p>1件 150万円 ただし、初版第1刷の出版に関わる直接経費(電子書籍化代を含む。)の半額以下とします。 (注)原稿料・印税、献本購入費、間接経費(広告宣伝費等)等は、助成対象外。 なお、助成総額は400万円程度を予定。</p>	2023年7月1日(土)から2023年8月31日(木)まで	電子メール	

2023年05月12日	公益財団法人 ファイザーヘルスリサーチ振興財団	第32回（2023年度）国際共同研究助成		1件 上限300万円。 （本年度は、8件程度の助成を行う予定）	2023年6月30日（金）≪当財団事務局での受信記録が、2023年6月30日（金）23時59分までの応募とする≫	財団ホームページの応募フォームから提出（「送信」）
		第32回（2023年度）国内共同研究（年齢制限なし）助成	国内におけるヘルスリサーチ領域の問題解決型の共同研究であること。 下記の6つの重点分野以外でも、受け手の観点から最適な保険医療・福祉のシステムに資する研究であれば対象とする。 ※本募集要項最終頁の「ヘルスリサーチ研究領域と例示」を参照のこと。 ①制度・政策に関する研究 ②医療経済に関する研究 ③保険医療の評価に関する研究 ④保険医療サービスに関する研究 ⑤保険医療資源の開発に関する研究 ⑥医療哲学・医療倫理に関する研究 ※詳細は募集要項を参照	1件 上限130万円。 （本年度は、14件程度の助成を行う予定）	2023年6月30日（金）≪当財団事務局での受信記録が、2023年6月30日（金）23時59分までの応募とする≫	財団ホームページの応募フォームから提出（「送信」）
		第32回（2023年度）国内共同研究（満39歳以下）助成		1件 上限100万円。 （本年度は、14件程度の助成を行う予定）	2023年6月30日（金）≪当財団事務局での受信記録が、2023年6月30日（金）23時59分までの応募とする≫	財団ホームページの応募フォームから提出（「送信」）

2023年05月12日	公益財団法人 リそ なアジア・オセアニ ア財団	2024年度 アジア・オセ アニア研究助成	<p>A.調査研究助成 アジア・オセアニア諸国・地域に関する社会・文化・歴史・政治・経 済等の人文・社会科学分野の調査・研究活動へ助成します。</p> <p>B.国際学術交流助成 アジア・オセアニア諸国・地域に関する社会・文化・歴史・政治・経 済等に関する国際会議・シンポジウムの開催を支援します。</p> <p>C.出版助成 アジア・オセアニア諸国・地域に関する社会・文化・歴史・政治・経 済等の調査研究成果にかかる出版物の刊行を支援します。</p>	<p>A.調査研究助成 個人研究 50万円～100万円 (万円単位) 共同研究 50万円～200万円 (万円単位)</p> <p>B.国際学術交流助成 50万円～200万円(万円単位)金額は、案件毎に調査し ます。</p> <p>C.出版助成 50万円～120万円(万円単位)金額は、案件毎に調査し ます。</p>	2023年5月15日(月)～ 2023年7月31日(月)	電子メール	
		2024年度 リそな環境助 成～自然と人とのつながり を求めて～	<p>アジア・オセアニア地域において、現地活動者と協働して現地の環境問題解 決へ取組む草の根的な実践活動。</p> <p>実践活動とは、自然再生活動、自然環境保全活動、自然との共生活動、それ らに不随する教育活動などを指し、自立的かつ持続的な活動への展開が見込 めるもの。</p>	助成期間1年につき100万円迄	2023年5月15日(月)～ 2023年8月31日(木)	電子メール	